

(2) 中学校センター理科学習題材表

平成23年度「中学校理科 1年 センター理科学習題材表」教科書「未来へひろがるサイエンス1年」啓林館

阿南市科学センター

題材（小单元名）	教科書	学習内容（科学体験活動）	教材・教具	備考
空気の圧力 （力による不思議な現象）	1上 P32, 33, 34	空気でも圧力がはたらくのだろうか。 ・スプレー缶に空気をつめて、空気の重さをはかる。 ・水を入れた空き缶を加熱して空気を出し、それを冷やすと空き缶がへこむことで大気圧を実感する。 ・大型の大気圧実験装置で大気圧の大きさを測る。	スプレー缶、電子てんびん、空き缶、ガスコンロ、大型の大気圧実験装置	
シダ植物とコケ植物 （植物のなかま分け）	1年補助教材 P20, 21, 22	種子をつくらない植物は、どのような特徴をもっているのだろうか。 ・シダ植物の胞子を観察し、シダ植物の体のつくりを調べる。 ・胞子ができているスギゴケとゼニゴケを観察し、コケ植物の体のつくりを調べる。	双眼実体顕微鏡、顕微鏡、胞子ができているシダ植物、胞子ができているスギゴケとゼニゴケ	
マグマからできた岩石 （大地が火をふく）	2上 P57 （観察1）	火山岩と深成岩では、鉱物の集まり方にどのようなちがいがあるのだろうか。 ・安山岩と花崗岩をルーペと双眼実体顕微鏡で観察し、鉱物の集まり方や鉱物の種類を調べる。 ・玄武岩、流紋岩、斑れい岩、せん緑岩を観察し、火成岩についての理解を深める。	安山岩、花崗岩、玄武岩、流紋岩、斑れい岩、せん緑岩、ルーペ、双眼実体顕微鏡	
石灰岩とチャート （地層をつくる岩石を調べてみよう）	2上 P69	石灰岩とチャートには、どんな化石が含まれているのだろうか ・石灰岩に見られるフズリナ化石を観察し、石灰岩のでき方と利用方法を考える。 ・チャートをつくっている放散虫を観察し、チャートのでき方を考える。	フズリナを含む石灰岩、放散虫が見られるチャート、双眼実体顕微鏡、顕微鏡、ルーペ	
地震のゆれと地震計	2上 P75, 76	地震のゆれの特徴や、ゆれが伝わるしくみを調べる。 ・地震のゆれを起こす2つの波のちがいを、ばねを使って調べる。 ・ひもつき鉄球やばねを使って、地面のゆれを記録している地震計のしくみを調べる。	ばね、ひもつき鉄球 簡易地震計	

- 備考
- ・学校の理科担当者は、「P1～2の「1 センター理科学習」を参考にして、計画してください。
 - ・センター理科学習利用申込確認票（4月）に、学校での状況予定「学習前」・「学習中」・「学習後」の予定を記入してください。また、センター理科学習実施前に変更があれば連絡してください。
 - ・上記「センター理科学習題材表」以外の題材については、学校とセンターで協議し、設定することができます。
 - ・**センター理科学習には、教科書を持参させてください。**